

● 地域包括支援センターふじ寿か園

介護保険法に定められた機関として、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、介護保険やその他のサービスを上手に利用するためのさまざまな支援を行っています。
地域包括支援センター「ふじ寿か園」は、特別養護老人ホーム「ふじ寿か園」に設置されており、山下地区を担当しています。

地域包括支援センター

<1>地域の相談窓口

地域の皆様からの相談を受けて、必要なサービスや機関につなげています。

<2>介護予防支援

体操教室や介護保険の講座などを実施しています。

また、介護度が比較的軽い要支援1・2と認定された人を対象として、介護予防プランを作成します。

<3>権利擁護

悪質な訪問販売の被害や、高齢者の虐待防止、成年後見人などの相談を受けています。また、年1回程度、専門家による相談会を開催しています。

<4>地域と連携した活動

地域の民生委員、保健活動推進員の皆様や、介護保険事業者などとのネットワークづくりにより、きめ細やかなサービスを行っています。また、地域団体の活動支援を行っています。

事業の紹介

■「山下ネットワークサロン」で介護予防講座、認知症サポーター養成講座など実施

「山下ネットワークサロン」は平成28年度緑区チャレンジ事業に採択され、4年がたちました。サロンの時間を借りて、介護予防講座、認知症サポーター養成講座、行政書士による相談会などを実地しました。サロンでは単なる茶話会ではなく、いろいろな情報が欲しいという声があり、サロン世話人、ボランティアの方々から相談を受け、講座に協力をしています。昨年同様に、口腔講座や健康チェックなどは保健活動推進員と協力して実施しています。また、Mr.クッキングに協力してもらい、冷やし中華をサロンに提供してもらいました。サロンをネットワーク化したことで、お互いに協力、交流が出来るようになりました。調整会議を通して情報の共有化をし、ネットワークが上手く機能していくように支援を行っています。

令和元年度の取り組みの一部を紹介します！

赤ちゃん教室の後に、もうすこしおしゃべりをしたいとの声からサロンに発展しました。毎週火曜日の午後に保健活動推進員、民生委員・児童委員の方々を中心にサロンを開催しています。新米ママさんの情報交換の場、子供達はおもちゃを通して交流をしています。

